

議 事 録

会 議 名	令和6年第3回西枇杷島警察署協議会（定例会）																										
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年8月5日（月） 午前9時00分から午前10時30分までの間</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>西枇杷島警察署 講堂</p>																										
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">丹羽 宏明</td> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">吉村 雅夫</td> <td>副会長</td> </tr> <tr> <td>河野 ともえ</td> <td>委員</td> <td>猿渡 久人</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>石丸 昌弘</td> <td>委員</td> <td>後藤 鈴明</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>田中 佳奈子</td> <td>委員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上7名（定数10名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">渡邊署長</td> <td style="width: 50%;">田中会計課長</td> </tr> <tr> <td>大矢警務課長</td> <td>田中地域課長</td> </tr> <tr> <td>圓福生活安全課長</td> <td>荻田交通課長</td> </tr> <tr> <td>小嶋刑事課長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岩田警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3 有識者等 なし</p>	丹羽 宏明	会長	吉村 雅夫	副会長	河野 ともえ	委員	猿渡 久人	委員	石丸 昌弘	委員	後藤 鈴明	委員	田中 佳奈子	委員			渡邊署長	田中会計課長	大矢警務課長	田中地域課長	圓福生活安全課長	荻田交通課長	小嶋刑事課長		岩田警備課長	
丹羽 宏明	会長	吉村 雅夫	副会長																								
河野 ともえ	委員	猿渡 久人	委員																								
石丸 昌弘	委員	後藤 鈴明	委員																								
田中 佳奈子	委員																										
渡邊署長	田中会計課長																										
大矢警務課長	田中地域課長																										
圓福生活安全課長	荻田交通課長																										
小嶋刑事課長																											
岩田警備課長																											
諮 問 事 項 等	災害警備対策																										
答 申 等 の 概 要	<p>1 自治体、関係機関、企業と連携した災害対策の推進</p> <p>2 他機関と連携した災害警備訓練の実施</p>																										
そ の 他	令和6年第4回警察署協議会は、令和6年11月中旬に開催予定																										

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	各種報告（署長説明）
	(1) 令和6年6月末現在の管内の犯罪発生状況
	(2) 令和6年6月末現在の交通事故発生状況
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（生活安全課長説明）
	(1) 諮問事項
	特殊詐欺の防止対策
	(2) 答申事項
	ア 高齢者でも分かりやすい広報啓発活動の推進
	イ 自治体等と連携した電話機対策を含む特殊詐欺対策の推進
	(3) 施策推進状況
	ア 答申事項アについて
	(ア) 寸劇による分かりやすい広報啓発活動
	(イ) デジタルサイネージを活用した著名人による広報啓発動画の発信
	イ 答申事項イについて
	(ア) 電話機対策の推進
	(イ) 高齢者と接する事業者と連携した対策
	(ウ) 金融機関、コンビニエンスストアと連携した水際対策
5	諮問
	(1) 諮問事項
	災害警備対策
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(2) 諮問事項の設定理由	
ア 全国的に豪雨災害が毎年のように発生している中、当署管内においても東海豪雨を超える災害の発生が否定できない状況にあること。	
イ 風水害のみならず、高い確率で発生が予測される南海トラフ地震の甚大な被害予測を鑑み、効果的な災害対策を講じていく必要があること。	
6 協議	
委員	・ 警察の災害対策について説明を受けたが、様々な取り組みが十分になされており感心した。
	・ 災害は自治体が主として対応し、警察及び消防は自治体を補助する立場であるため、警察は自治体と協議し、発災時の重要事項や優先事項等について協議する必要があると思う。
	・ 災害訓練は警察及び消防が主導して、自治体を含めた各機関の連携をとる必要がある。
	・ 西枇杷島署の管内では、東海豪雨もあったように水害の発生が特に懸念され、北名古屋市を流れる合瀬川も氾濫する可能性が十分にあると思う。
	・ ハザードマップはあるものの、発災時に個別の箇所において具体的に何をすべきか一つずつ決めていく必要があると思う。
	・ 発災時の炊き出し方法、調理器具の準備、一人暮らしの高齢者の避難所までの誘導方法等、細かな視点で見れば考えるべきことはまだまだ多い。
	・ 山形県で発生したパトカーが水害で流され警察官2名が殉職した
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
事案について、現場の具体的な状況を教えていただきたい。	
警察	・ 我々にも正確な情報が入っておらず、報道の内容から推察すると、ライフジャケットを届けに行こうとしたが、届く前に流されてしまったのではないかと思われる。
委員	・ 自治体や消防とは共同訓練や会議を開催する等、各機関との連携は日頃から行っているのか。
警察	・ 年に数回、各自治体が当署長も参加する防災会議を開催するとともに、9月には各機関との訓練が予定されている。
委員	・ 山形県の警察官が水害救助の出向中に殉職したことを受け、警察官は救助する立場であるとはいえ、無理することなく自身の安全を第一に確保してもらいたい。
	・ 警察では発災時の警察職員に対する安否確認はどのように行われているのか。
警察	・ 警察職員全員がメールを事前登録しており、災害が発生すると安否確認メールが一斉送信され、全職員に対して回答を求めるシステムになっている。
委員	・ 発災時の自助の重要性について周知がなされるべきであり、メール等の手段により地域住民への注意喚起をすることが重要であると思う。
委員	・ 水害の発生はある程度予測できるが震災は突然発生するため、保存食の準備等できる限りの備えをしておく必要がある。
	・ 最近は近所付き合いがなく隣近所の安否確認が困難であるため、
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
町内会の会議等で発災時の対応を決めておく必要があると思う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出水時はまずアンダーパスが水没するため、規制措置等の対応をいち早く行ってほしい。 	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際に発災すると警察官自身の被災により体制が整わない等、日頃の訓練での想定が機能しないことが多く、どの程度訓練の成果が生かせるか疑問を感じる。 ・ それでも訓練はするべきであるし、できる限りの備えはしておくべきである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発災しても誰かが助けてくれると思っている人が多いと推測され、その意識が問題であると思う。 ・ 自助の意識付けとして、自治体や警察の訓練に地域住民を巻き込んで行うのも良いと思う。
7 答申	
(1) 自治体、関係機関、企業と連携した災害対策の推進	
(2) 他機関と連携した災害警備訓練の実施	
8 連絡事項	
次回開催は、令和6年11月中旬に実施予定とする。	
記録者	警務係長